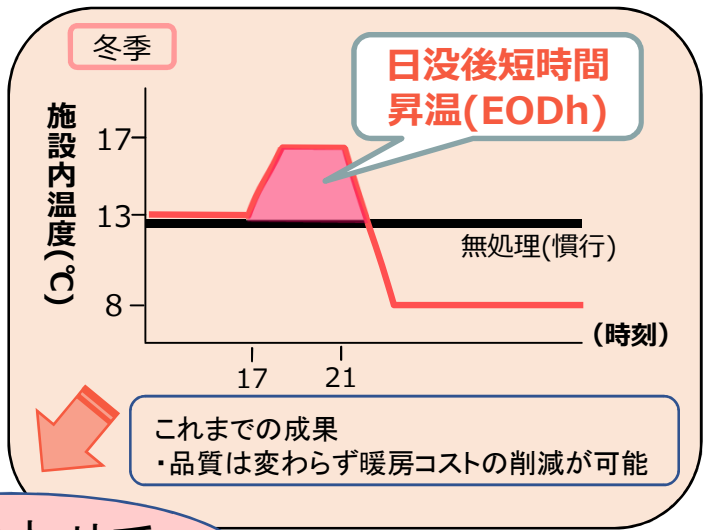
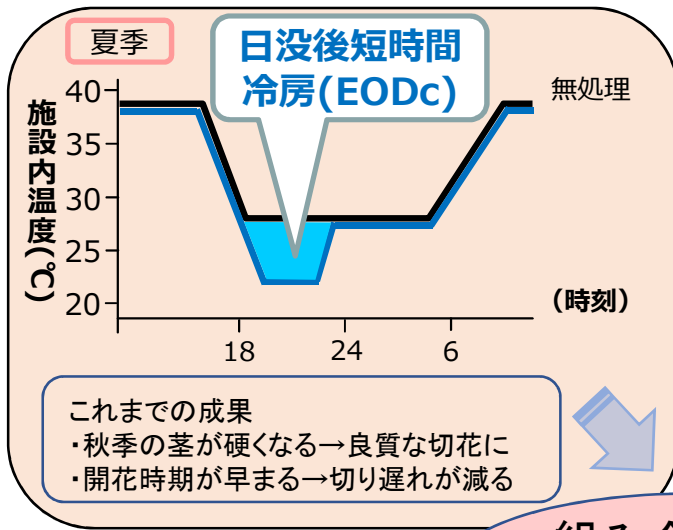


カーネーションの短時間冷房(EODc)と短時間昇温(EODh)による安定生産

【背景・目的・成果】

近年、カーネーションにおいては国産と輸入物の競争が激化しており、同時に燃油価格の高騰により、冷暖房経費削減が求められています。また、夏季の高温により秋季の品質低下が問題となっています。そこで、ヒートポンプ(業務用エアコン)を用いて冷房と暖房を行い、良質なカーネーションを周年出荷することを試みました。その結果、ヒートポンプを用いた夏季の短時間冷房と冬季暖房時の短時間昇温の組み合わせ(EODc+h)は開花が早まり、収量が増加し、秋の品質も向上することを明らかにしました。

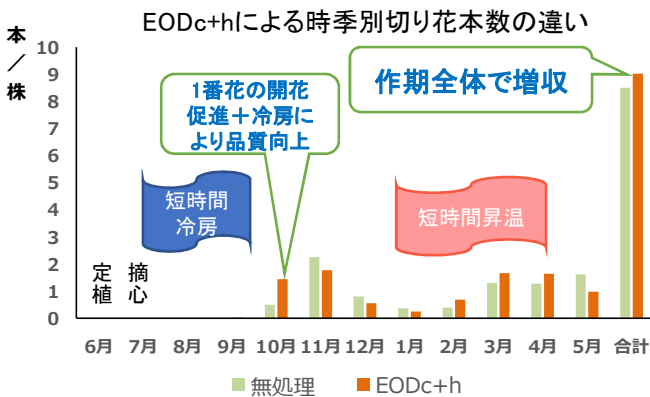


組み合わせて
効果を高める

淡路農業技術センター
圃場における実験

農家圃場(淡路市)に
おける実証

EODc+h…夏季日没後短時間冷房(4時間21°C)
冬季日没後短時間昇温(4時間17°C)のち8°C
無処理…夏季自然換気(なりゆき)
冬季暖房温度13°C



EODc(夏季日没後短時間冷房(4時間21°C))により1番花の品質向上
→11~12月の年内切り花の単価が約1割up!

【技術の活用】

EODc+hは年内の開花が早まり、秋の品質が向上し、作期全体の収量増加が見込めます。

